

Special feature

耐性菌の最新動向・感染対策と AST

■耐性菌の最新発生動向と感染対策のポイント

①メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)

昭和大学医学部 内科学講座 臨床感染症学部門 講師 詫間隆博

同 教授 時松一成

②バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)

埼玉医科大学 医学部 感染症科・感染制御科 准教授 樽本憲人

③ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)

埼玉医科大学国際医療センター 感染症科・感染制御科 教授 光武耕太郎

④多剤耐性アシネトバクター (MDRA)

東京慈恵会医科大学 感染制御科 准教授 堀野哲也

⑤基質特異性拡張型 β ラクタマーゼ (ESBL) 産生菌

産業医科大学 医学部 感染症科学講座 教授 鈴木克典

⑥カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)

東京大学医学部附属病院 感染制御部 講師 原田壮平

⑦多剤耐性緑膿菌 (MDRP)

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 臨床感染症科 森島雅世

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 感染制御部 部長／臨床感染症科 部長／臨床感染症部 部長 荒岡秀樹

■抗菌薬適正使用支援チーム (AST) の役割

①医師の立場から

鳥取大学 医学部 臨床感染症学講座 教授 千酌浩樹

②薬剤師の立場から

兵庫医科大学病院 感染制御部 助教 植田貴史

③看護師の立場から—特定行為研修修了者の観点も含めて

洛和会丸太町病院 師長 感染管理認定看護師・特定看護師 小野寺隆記

④臨床検査技師の立場から

那覇市立病院 医療技術部 検査科 副技師長 大城健哉

(上記企画は変更になる場合があります。)